

国立特別支援教育総合研究所

研究企画部

業務説明

研究企画部の主な業務

- 特総研（NISE）の研究に係る総合的な企画立案
及び調整に関すること
 - ・実施中の研究推進に関わる支援
 - ・次年度以降の研究に関わる文部科学省特別支援教育課との調整及び立案 等
- 関係機関との連携に関すること
 - ・近隣の自治体の教育委員会との連携の推進
 - ・大学、企業との連携の推進 等
- 研究活動の評価に関すること
 - ・内部評価及び外部評価の実施
 - ・ニーズ調査、活用度調査の実施と、意見の受理

第5期中期目標期間（令和3年度～7年度） における研究の方向性

基本方針

インクルーシブ教育システムの構築に向けて、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに対応した教育の実現に貢献することをミッションとする。

インクルーシブ教育システムの構築、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに対応した教育の実現に寄与するため、国、地方公共団体、大学、研究機関、学校等関係機関との連携を強化するとともに、研究所の役割をさらに明確にし、国の政策課題や教育現場の喫緊の課題等に対応した研究活動を実施する。

第5期中期目標期間における研究体系

研究区分	研究の性格(研究期間)
重点課題研究	障害種の枠を超えて、国の特別支援教育政策の推進、又は教育現場等の喫緊の課題解決に寄与する研究(2~3年間)。
障害種別特定研究	各障害種における喫緊の課題の解決に寄与する研究(原則2年間)。
その他	<p>基礎的研究活動: テーマ別研究班及び障害種別研究班における基盤的な研究。年次基礎調査や、指導の充実等に寄与する調査・分析、それらの結果の普及等の基礎的・継続的な研究活動。</p> <p>先端的・先導的研究: 将来的な教育政策の検討資料や教育実践の選択肢を提示することを目標に行う研究(1~3年間)。</p> <p>国の要請等に応じた研究: 国の政策立案等に貢献することを目的とした研究。</p> <p>共同研究: 本研究所が大学や民間などの研究機関等と共同で行う研究。</p> <p>外部資金研究: 科学研究費助成金等の外部資金を獲得して行う研究。</p> <p>受託研究: 外部からの委託を受けて行う研究。</p>

- 各障害種の枠を超えて組織的に取り組む「重点課題研究」を中心に、多様な研究を実施。
- 障害種別研究班及びテーマ別研究班(令和3年度に設置)による基盤的な研究活動の充実。
- 研究を戦略的かつ効果的に推進するため、研究課題に応じて外部の研究協力者や研究協力機関との連携を強化。

重点課題研究及び障害種別特定研究

重点課題研究

<令和3年度より開始している研究(進路指導チームは令和5年度まで、それ以外は令和4年度まで)>

(1) 教育課程に関する研究(国への政策貢献)

- 学習指導要領に基づく教育課程の編成・実施・評価・改善に関する研究
(教育課程チーム)

(2) 切れ目ない支援の充実にに関する研究(教育現場等の喫緊の課題に対応)

- 障害のある子どもの就学先決定の手続きに関する研究(就学チーム)
- 高等学校における障害のある生徒の社会への円滑な移行に向けた進路指導と連携の進め方等に関する研究(進路指導チーム)
- ICT等を活用した障害のある児童生徒の指導・支援に関する研究(ICTチーム)
- 通常の学級における多様な教育的ニーズのある児童生徒の教科指導上の配慮に関する研究(教科指導チーム)

障害種別特定研究

<令和3年度より開始している研究(令和4年度まで)>

- 知的障害教育における授業づくりと学習評価に関する研究(学習評価チーム)

重点課題研究及び障害種別特定研究

重点課題研究等の成果

<学校現場向けの成果物を予定している研究>

- ・ICT
- ・進路指導
- ・教科指導
- ・学習評価

<成果物の活用例>

- ・研修会やセミナーでの活用
- ・学校・教職員への提供
- ・研究や施策推進にあたっての参考資料

特別研究員の参画

- ・特別研究員(地域連携型)を研究所に派遣し、共に研究を行う都道府県・指定都市を公募。
- ・特別研究員(地域連携型)は、教育委員会、教育センターで特別支援教育に関わる職員や、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教員。
- ・申請のあった教職員を、特別研究員(地域連携型)として受け入れ、申請内容を基に参画する研究課題を決定。派遣元の教育委員会を研究協力機関に指定。
- ・特別研究員(地域連携型)は、指定の研究チームに所属し、研究所の職員と共に研究活動を行う。地域の情報を研究チームに提供するとともに、成果を地域に還元する。
- ・令和4年度の特別研究員(4県より5名が参画)
 - 青森県(ICTチーム)
 - 埼玉県(学習評価チーム)
 - 長野県(学習評価チーム)
 - 静岡県(就学チーム、教科指導チーム)

基礎的研究活動

テーマ別研究

社会的背景等から必要なテーマ別研究班を設置し、関係団体との連携を図りながら基礎的研究活動を行い、その成果を重点課題研究や国の政策立案等に生かしていく。

- ①ICT班 : 特別支援教育におけるICT、教材・教具の活用に関する研究班
- ②キャリア班 : 障害のある児童生徒のキャリア教育及び就労支援に関する研究班
- ③幼児班 : 乳幼児期の特別支援教育に関する研究班
- ④外国人等班 : 外国につながるのある子供の特別支援教育に関する研究班

障害種別研究

障害種別の研究班においては「障害種別特定研究」のほか、「基礎的研究活動」（各教育分野の指導の充実等に寄与する資料の収集や調査・分析、各教育分野の実態等を定期的に把握・分析することを目的とした年次基礎調査、それらの結果の普及等、当該障害種に係る基礎的・継続的な研究活動）を行うこととする。

- ①視覚班、②聴覚班、③知的班、④肢体不自由班、⑤病弱班、⑥言語班、⑦自閉症班、⑧発達・情緒班、⑨重複班

研究成果の還元

研究成果は、事例集やリーフレット等としてウェブサイトに掲載しており、ダウンロードして活用できます。また、メールマガジンでの発信や研修事業、研究所セミナーでも普及を図っています。



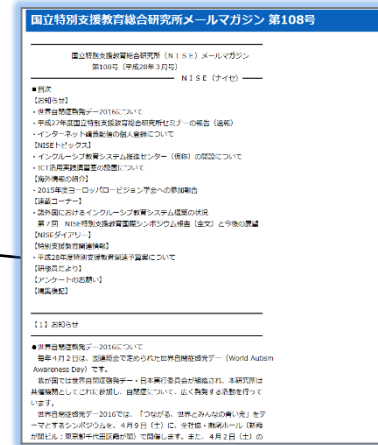
研究成果報告書



事例集



リーフレット



メールマガジン



刊行物(市販)



研修事業(集合型実施時の様子)



研究所セミナー(集合型開催時の様子)

研究成果についてはこちらから御覧いただけます

https://www.nise.go.jp/nc/report_material/research_results_publications

障害種別研究班等の最近のパンフレット等



視覚障害教育



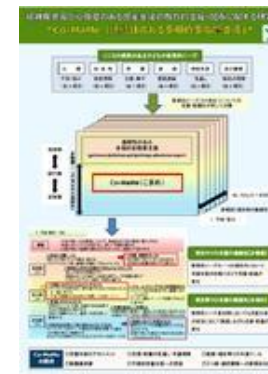
聴覚障害教育



肢体不自由教育



知的障害教育



病弱・身体虚弱教育



自閉症教育



発達障害・情緒障害教育



言語障害教育



重複障害教育



インクルーシブ教育システム



教育課程に関する研究

研究成果についてはこちらから御覧いただけます

https://www.nise.go.jp/nc/report_material/research_results_publications

研究成果の普及

先生方が困ったときに、研究所の研究成果物を、簡単にダウンロードして活用いただくために、各種リーフレットや事例集の紹介とダウンロード方法を、わかりやすくまとめたリーフレットを作成し、全国の特別支援教育センター等へ配布して、研修会等で先生方に情報提供していただいています。

先生の困った! を**解決**するために

Download

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
National Institute of Special Needs Education

特総研HPで公開中! 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた実践事例があります。

リーフレットもあります

研究成果をイラスト入りなどで、わかりやすく、ポイントを紹介しています。研修会などで配っていただくなどの活用ができます。

ガイドブック・事例集もあります

主に、教育現場に携わる先生方へむけての手引書で、わかりやすく内容がまとめられています。

リーフレットを見たい時

まずは、<https://www.nise.go.jp/nc/>へアクセス!

- 1 画面右上メニューの「報告書・資料」をクリック
- 2 「リーフレット」をクリック
- 3 リーフレットの紹介ページの「中から目的のPDFファイルをダウンロードしてください。」
- 4 ご自宅のPCに保存して授業の参考にしたり、印刷して研修会や保護者の資料に用いたり、ぜひご活用ください。

研究成果物リスト

コチラで紹介しているのはほんの一部です。HPで最新の情報をぜひご覧ください。

研究業績報告書マリーヌ	令和2年度終了(更新) 令和3年5月
視覚障害者や多量聴覚障害児の発達生活等の困難に関する研究 - 特別支援学校(視覚障害)における聴覚中心に -	平成31年3月
「インクルーCOMPASS」ガイド	令和3年2月
聴覚障害特別支援学校の授業づくり「すけっと」が開始します!	令和3年7月
小・中学校における聴覚不自由のある児童生徒への指導が支援のための地域資源を活用した授業改善に関する研究	令和3年3月
聴覚障害及び心身の障害のある児童生徒の教育的支援 - 施設に関する研究 - CoAble(コアブル)を中心とする取り組み	令和2年1月
聴覚障害のある中学生の指導、支援の充実のために	令和2年5月
自閉症のある子どもの自立支援の指導について考えよう!	令和2年5月
発達障害のある子供の教育に関わる全ての教員の悩みにあわせて、それ... 二つの研修会を生んでいるかも...?	令和3年3月
聴覚の付いたいない児童の聴覚と支える支援の推進に向けた研修パッケージ	令和3年3月
聴覚と聴覚の両方に障害のある子どもたちの学びと育ちのために - 実践、保護者、関係するみなさまへ -	令和3年3月
聴覚障害のある子供の教育に関する調査報告書	令和3年3月
N I S E 学びナビ: インターネットによる調査報告書	
インクルーB: インクルーティブ教育システム構築支援実践事例データベース	
特別支援教育実践ポータルサイト: 支援場面等資料に関する活用方法や実践事例	
N I S E チャンネル: YouTubeにて実践紹介動画、研修録動画を配信	
N I S E 研究紹介ページ: 特総研 Web ページにて登録する研究等の分野別年報紹介	

NISE トップページはこちら

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
National Institute of Special Needs Education
研究出版部 令和4年3月発行

研究所ホームページトップ画面から、直接、研究成果物のページへアクセスできるように、トップページに**バナー**や**アイコン**を設置しました。

先生の困った! を**解決**するために
研究成果物のダウンロード方法

特総研より

リーフレット (研究成果・刊行物)

ガイドブック (研究成果・刊行物)



研究成果・刊行物のページはこちら

2022. 6. 20.

国立特別支援教育総合研究所

研修事業説明



研修事業

(1) 国の政策課題や教育現場のニーズ等に対応できる指導者の専門性の向上

- ・ 各都道府県等における障害種ごとの教育の中核となる教職員を対象とした専門的・技術的な研修及び各都道府県等における指導的立場にある教職員を対象とした特別支援教育政策上や教育現場等の喫緊の課題等に対応した専門的・技術的な研修を実施する。
- ・ 研修目的に留意しつつ、宿泊及びオンラインを適切に組み合わせ、講義のほか、研究所の研究の成果を踏まえた演習・研究協議、フィールドワーク等の形式を多く取り入れるなど工夫し、学術的な理論に裏打ちされた実践的かつ効果的な研修を実施すること。

(2) 各都道府県等が実施する教員の資質向上に関わる支援

- ・ 多様な学びの場に対応した講義配信コンテンツの計画的な整備を図り、インターネットにより学校教育関係者等へ配信すること。
- ・ 特別支援学校教諭免許状取得率向上のために免許法認定通信教育及び免許法認定講習を実施するとともに、大学等が開設する講習への協力、受講者が受講しやすくなる環境・方策及び科目・単位の拡充の可能性について検討すること。
- ・ 大学等と連携して、教員養成段階の学生等を対象とした特別支援教育に関する専門的な講習を実施すること。

NISE 研修体系

目的	対象	形態	名称・内容	
指導者の養成	第2ステージ及び第3ステージの教職員	来所若しくはオンライン、又は来所とオンラインを組み合わせる研修	特別支援教育専門研修	障害種別のコース・プログラムで実施 (視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、知的障害、発達障害、情緒障害、言語障害)
			インクルーシブ教育システムの実現に関する指導者研究協議会・セミナー	特別支援教育施策上や教育現場等の喫緊の課題について実施 ・特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会 ・高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会 ・交流及び共同学習推進指導者研究協議会 ・発達障害教育実践セミナー
			連携研修	・特別支援学校寄宿舎指導実践協議会 (全国特別支援学校長会と連携)
			その他の研修	・難聴児の切れ目ない支援体制構築研究協議会
資質向上のための支援	第1ステージから第3ステージの教職員	インターネットを活用した研修	講義配信	特別支援教育に関する基礎知識、各障害種の概論、指導方法等に関する講義を配信 ・個人研修支援(スタディー・ログの充実) ・研修プログラムの提供 ・団体登録による自治体や学校の研修を支援 (プログラムの作成、視聴証明書の発行等) ・小・中学校等の教員支援の強化

➤ **スクールリーダー**：中核的中堅教員として、将来管理職となる者も含め、学校単位や地域単位の教員組織・集団の中で、中核的・指導的な役割を果たすことが期待される教員

第3ステージ
広い視野で組織的な運営

第2ステージ
専門性を高めスクールリーダーとして推進力を発揮

第1ステージ
実践力を磨き教職の基礎固め

準備段階
必要最低限の基礎的・基盤的な学修

教員のキャリアステージ

教員養成大学等



今年度5月に実施した各都道府県・指定都市教育委員会、教育センターを対象とした「講義動画を用いた教職員研修の実施状況に関する調査」ご協力、ありがとうございました。

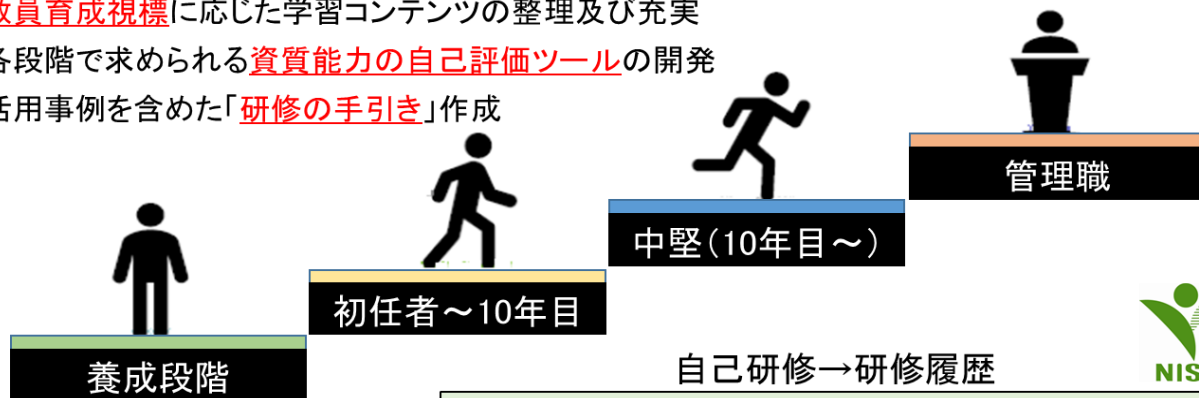
【NISE研修事業】

「特別支援教育を担う教師の養成の在り方等に関する検討会議報告」を踏まえた取組を実施していく。

- ◆ 個人登録
- ◆ 団体登録

各都道府県教育委員会、教育センター、学校等での活用

1. **教員育成視標**に応じた学習コンテンツの整理及び充実
2. 各段階で求められる**資質能力の自己評価ツール**の開発
3. 活用事例を含めた「**研修の手引き**」作成



- ◆ 特別支援教育全般コンテンツ
- ◆ 障害種別コンテンツ
- ◆ 職能別コンテンツ
- ◆ 学校種別コンテンツ

各段階でのモデルプログラム

- ・テーマ
- ・目標
- ・コンテンツ
- ・課題(演習・ワーク等)
- ・自己評価(理解度チェックテスト、チェックリスト等)
- ・履修証明書の発行(研修履歴)



インターネットによる講義配信

NISE 学びラボ

～ 特別支援教育eラーニング ～



令和4年度免許法認定通信教育



前期 視覚障害児の心理、生理及び病理
聴覚障害児の心理、生理及び病理

後期 視覚障害児の心理、生理及び病理
聴覚障害児の心理、生理及び病理

試験：令和4年9月11日(日)

試験：令和5年2月5日(日)

NISEの研修、ぜひ、ご活用ください！

国立特別支援教育総合研究所

情報・支援部

事業説明

情報・支援部

特別支援教育に関する情報の収集・蓄積・提供や理解啓発活動

園・学校長会や
関係団体等との連携協力

NISEが主催するセミナー
の企画立案及び実施

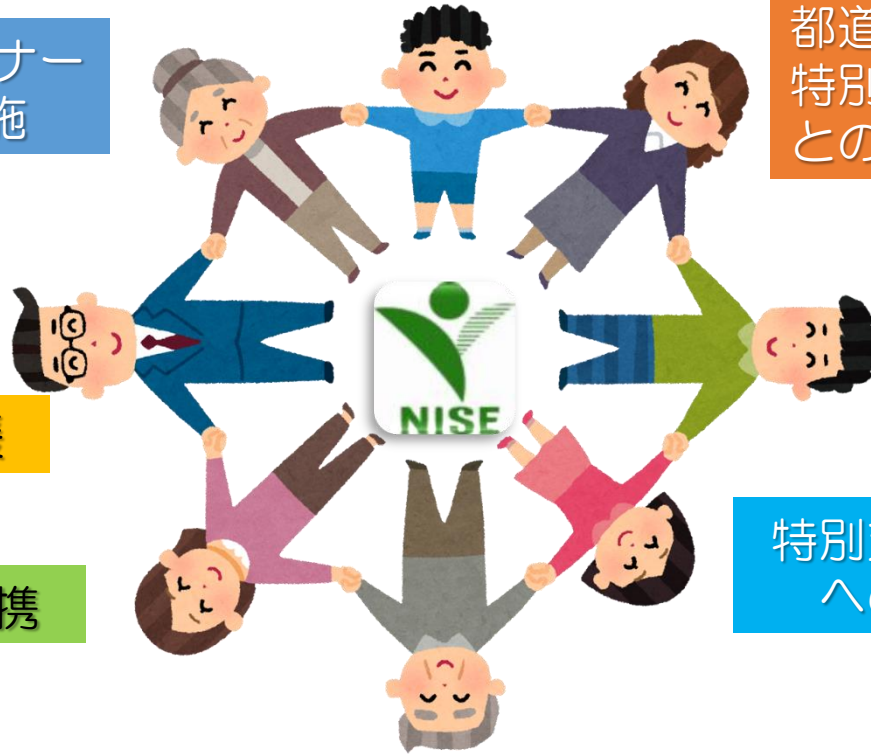
都道府県等の教育センター
特別支援教育センター等
との連携協力

日本人学校等への支援

保護者団体等との連携

特別支援学校や各種学校等
への支援及び連携協力

教材及び教育支援機器に関する
情報・資料の収集・提供・関係者の支援



情報・支援部の業務～情報発信の充実～

○ホームページの充実

- ✓トップページにスライダー機能を搭載
- ✓利用者が素早く目的の情報を取得できるように、
カテゴリー別にメニューボタンを配置予定



○経験の浅い教員向けリーフレットの作成

幼稚園等、小・中学校、高等学校等で特別支援教育の指導の経験のない又は経験年数の少ない教員に対する特別支援教育の理解啓発・普及を目的としたリーフレットを新たに作成し情報発信の充実を図る。



○特別支援学校寄宿舎指導実践協議会（令和4年8月26日に開催）

特別支援学校寄宿舎における幼児児童生徒の生活指導等に関して、各都道府県等の寄宿舎指導員による実践発表、情報交換等を行い、寄宿舎における指導の充実を図る。

特別支援教育推進セミナー

診断名だけで子どもを見ない

- ・発達障害の特性は生まれつきの特性
- ・特性は重なることもある
- ・診断が変わることもある
- ・状態像は一人一人異なる



診断名で子どもを見ない
一人一人の特性を把握することが大切



地域における特別支援教育の理解啓発を図るため、教育関係機関と連携を図りながら、講義や実践発表、支援機器等教材に関する展示会等を実施する。

令和4年度開催ブロックの概要

関東甲信越ブロック

- ・令和4年11月30日（火）開催

近畿ブロック

- ・令和4年12月 8日（木）開催

東海北陸ブロック

- ・令和4年12月 9日（金）開催

北海道・東北

関東・甲信越

東海・北陸

近畿

中国・四国

九州

教育支援機器教材等の紹介

ICT活用実践演習室 [あしたの教室]の活用

通常の学級で、障害や困難さがある児童生徒が共に学ぶために、ICT機器を使って、どのような支援ができるかを、授業スタイルで考えるための研修や演習を行う教室です。



(ICT機器を活用した通常の学級の授業を体験)

教育支援機器等展示室 [iライブラリー]

障害がある子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウェアの展示室です。主に、学校で利用可能な市販品を障害種ごとにコーナーを設け、説明パネル等を使ってわかりやすく紹介しています。



研究所セミナー

1. 日 程

令和5年3月4日（土）

2. 開催方法

対面とオンラインのハイブリッド形式(予定)

3. 開催場所

一橋講堂(予定)

4. 主な内容

- 辻村賞授賞式及び記念講演
- 文部科学省行政説明
- 基調講演
- シンポジウム
- 研究テーマ別分科会
- 研究活動等のオンデマンド配信 等



独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所



発達障害教育推進センター

主な事業の説明

令和4年度の主な事業

【情報発信】

発達障害教育推進センターWebサイト、発達障害ナビポータル

発達障害教育推進センター展示室

特別支援教育推進セミナー（近畿ブロック）

特別支援教育リーフ（発達障害に関連するもの）

【人材育成】

発達障害教育実践セミナー

教育と福祉の連携推進に係る研修コンテンツ普及活動

【新規事業】

通常の学級における発達障害教育に関する情報提供等の充実

【機関連携】

世界自閉症啓発デー日本実行委員会

厚生労働省、国立障害者リハビリテーションセンター、

発達障害者支援センター等との連携

Webサイトによる情報提供

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
発達障害教育推進センター

HOMEへ 指導・支援 研修講義 教材・支援機器 研究紹介 施策法令 教育相談 イベント情報

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
発達障害教育推進センター

発達障害教育推進センターでは、発達障害に関する最新情報や国の動向等について、インターネットを通じて幅広く国民に提供するとともに、教育実践セミナーや地域理解啓発事業等を展開し、発達障害教育に関する理解推進と実践的な指導力の向上を図ります。

発達障害理解・啓発セミナー（研究所セミナー）を実施しました

本研究所では、平成30年2月16日（金）～2月17日（土）の2日間にわたり、「インクルーシブ教育システムの推進—多様な学びの場における特別支援教育の役割—」をテーマに平成29年度国立特別支援教育総合研究所セミナーを開催しました。今年度も前回に引き続き、土曜日を含む二日間で開催し...

詳細はこちら（外部リンク）から

研修講義の一部がYoutubeでご覧いただけます

研修講義の動画をYoutubeにてご覧いただくことができます。是非ご覧くださいませ。

詳細はこちら（外部リンク）から

イベント・研修会情報を順次更新しています

イベント・研修会情報を順次更新しています。是非ご覧くださいませ。

詳細はこちらから

発達障害に関する教育情報を発信している各関係団体発行のガイドブック等情報を提供しています

発達障害に関する教育情報を発信している各関係団体発行のガイドブック等情報を提供しています。是非ご覧くださいませ。

詳細はこちらから

新着情報

2018年1月4日
平成30年2月17日（土）研究所セミナーにて、「発達障害理解・啓発セミナー」を開催します！ **NEW**

2018年2月14日
「イベント・研修会情報」を更新しました（ひきこもり、思春期、等に関する研修）。 **NEW**

2018年1月22日
「イベント・研修会情報」を更新しました（TEACCH、発達障害児の診療・支援、等に関する研修）。

2017年12月22日
「イベント・研修会情報」を更新しました（発達障害者支援、就労支援、合理的配慮、等に関する研修）。

主なコンテンツ

- ① 発達障害の理解
- ② 指導・支援
- ③ 研修講義動画
- ④ 発達障害Q&A
- ⑤ 発達障害に関する研究
- ⑥ 国の動向や法令等
- ⑦ イベントや研修会の情報

研修講義の一部はYouTubeでも視聴可

NISEchannel
国立特別支援教育総合研究所

アップロード動画

発達障害のある児童を支援するための教材・支援機器の活用

9:31
理解と支援「発達障害のある児童生徒のための教材・支援機器の...」
視聴回数 110 回・1 週間前

幼児期の発達障害

20:59
理解と支援「幼児期の発達障害」
（平成24年収録）
視聴回数 132 回・1 週間前

書くことが苦手な子

14:11
理解と支援「書くことが苦手な子」
（平成20年収録）
視聴回数 58 回・1 週間前

5+7と数にならぬ出費点

12:49
概論「ちょっと気になるが出費点」
（平成20年収録）
視聴回数 62 回・1 週間前

各センターのHPにリンクを貼っていただきますようお願い致します。

「トライアングル」プロジェクト関連事業 ～R3

背景

障害のある子供たちへの支援にあたっては、行政分野を超えた連携が不可欠であり、「[家庭と教育と福祉の連携『トライアングル』プロジェクト](#)」報告において、以下の課題が挙げられた。

- 教育や福祉の分野において発達障害者支援にあたる人材が身に着けるべき専門性を整理し、各自治体の指導的立場となる者に対する研修の在り方等、教育や福祉の現場にその成果を普及させる方策を検討すること
- 国立特別支援教育総合研究所と国立障害者リハビリテーションセンター双方のHPについて、教育分野における支援、福祉分野における支援に係る情報を保護者等が活用しやすいように工夫すること

概要

発達障害に係る教育と福祉の支援者の専門性の在り方に関する検討会議の設置



検討会議（有識者、教員、医療、保健、労働、福祉関係者、保護者代表）
事務局（特総研、国リハ、文部科学省、厚生労働省）

検討事項

- ・教育と福祉の連携・協働の課題の把握
- ・発達障害支援の専門性の整理
- ・連携・協働の専門性に関する研修の在り方の検討

文科省



特総研

厚労省



国リハ



成果

- ◎ 連携・協働のための研修カリキュラムの作成
(研修実施ガイド、e-ラーニングコンテンツの作成)
- ◎ 発達障害に関する国のポータルサイトの新設

発達障害ナビポータル

発達障害のあるご本人やご家族に向けた情報を中心に、その方々の暮らしを支える教育、医療・保健、福祉、労働に関する国の施策や各分野の最新情報を発信する「発達障害ナビポータル」を国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センターと共同で運営しています。



<共同運営>国立障害者リハビリテーションセンター
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

各センターのHPにリンクを貼っていただきますようお願い致します。

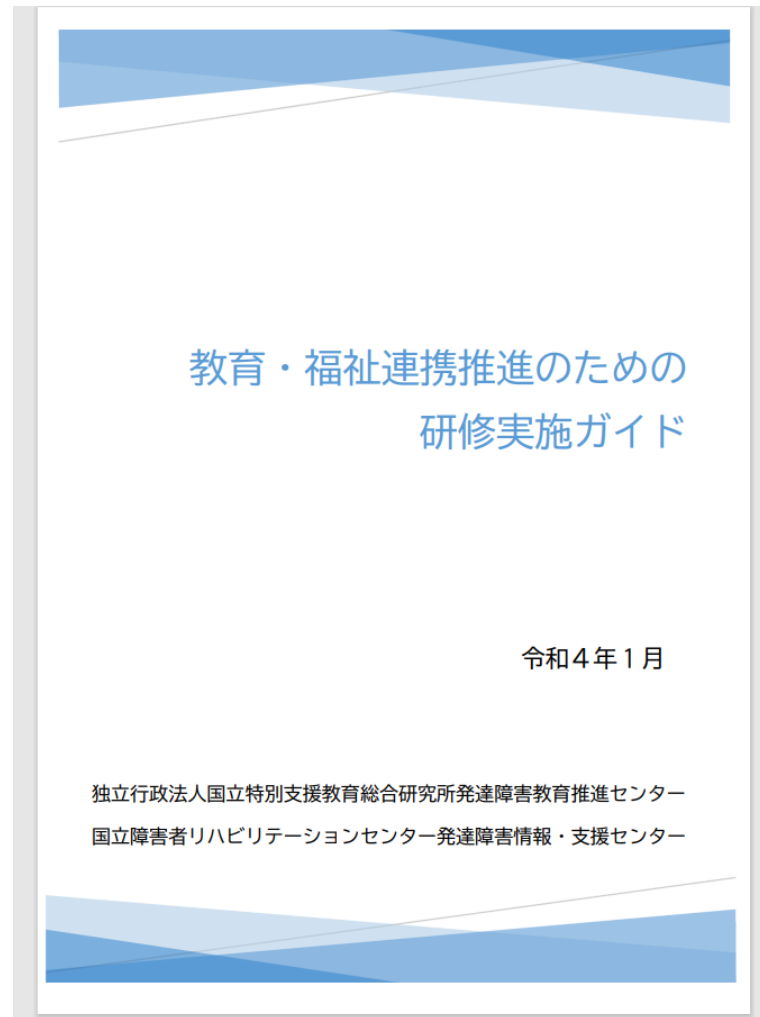
連携・協働のための研修カリキュラム

- ・連携・協働するために基本となる専門性を「共通分野」と「専門分野」に分けてまとめた。
- ・項目の解説と内容を明示するとともに、研修講座の具体例を挙げた。
- ・到達指標を初級、中級、上級に分け、経験に応じた「指標」で学ぶことができるようにした。

【共通分野】

A 基礎知識	B 指導・支援	C 家族支援	D 地域連携・協働	E 法令・制度・施策	F 権利擁護
<ul style="list-style-type: none"> ●発達障害の障害特性の理解 ●発達心理 ●切れ目のない支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●アセスメント ●支援の計画の作成と活用 ●特性に応じた指導・支援 ●併存障害の理解と対応(二次的な問題) ●就業(就労)支援 ●生活・余暇支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●早期発見 早期支援 ●家族・保護者支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●他の分野との連携 (保健・医療・労働等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●発達障害者支援法 	<ul style="list-style-type: none"> ●障害者の権利に関する条約及び児童の権利に関する条約

連携・協働のための研修カリキュラム



共通分野のe-ラーニングコンテンツも作成しました。
発達障害ナビポータルから配信しています。

発達障害教育実践セミナー（R3年度）

発達障害者支援にあたり教育と福祉の支援者が「連携・協働」するための合同研修の在り方をテーマに、9つの協力自治体の取組紹介、参加自治体による情報交換等を通して、教育と福祉の連携体制の構築にかかる課題を整理し、今後の在り方について展望することを目的として実施しました。

テーマ 「発達障害者支援を充実するための教育と福祉の合同研修の在り方の検討」

内容： 実践報告、情報交換、事業の総括

対象： 教育委員会・センター等の研修担当、
福祉行政担当者、発達障害者支援センター職員等

期日： 2022年1月27日（木）オンライン開催

参加： YouTube視聴のみを含め160機関

協議参加106機関（教育：53、福祉：20、発達：33）



教育と福祉の連携・協働のために

1. 担っている役割の違いの認識
2. 地域のキーパーソンの人材育成
3. 専門性を担保する研修カリキュラムの活用
4. 研修の実施上の工夫

毎年
4/2は

国連の定めた 世界自閉症啓発デー



※国連が定める啓発デーには、3月21日の「1.春ダウン症の日」もあります。

発達障害啓発週間 4月2日～8日



知っていますか？ 私のこと。自閉症のこと。

123
SESAME STREET

セサミストリートには、多岐性癖
が多数キャラクターがたくさん登場
します。オレンジ色の髪をした女
の子「ジュリア」は、自閉症の特性
があるキャラクターです。

Some Sesame Street characters have autism-like traits. Julia is a character with autism-like traits. © 2013 Sesame Workshop. All rights reserved.

広報メッセージを
募集しています

日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

啓発デー

#世界自閉症啓発デー



主催

厚生労働省(発達障害情報・支援センター)
一般社団法人日本自閉症協会

共催

文部科学省 国立特別支援教育総合研究所 全日本自閉症支援者協会 日本自閉症スペクトラム学会
日本発達障害ネットワーク 発達障害者支援センター全国連絡協議会 全国発達障害教育研究会
全国児童発達支援協議会 自閉症児者を家族にもつ医師・歯科医師の会 国立重度知的障害者総合施設(そのみの園)

お問い合わせ先

一般社団法人日本自閉症協会

Tel.03-3545-3380 Fax.03-3545-3381

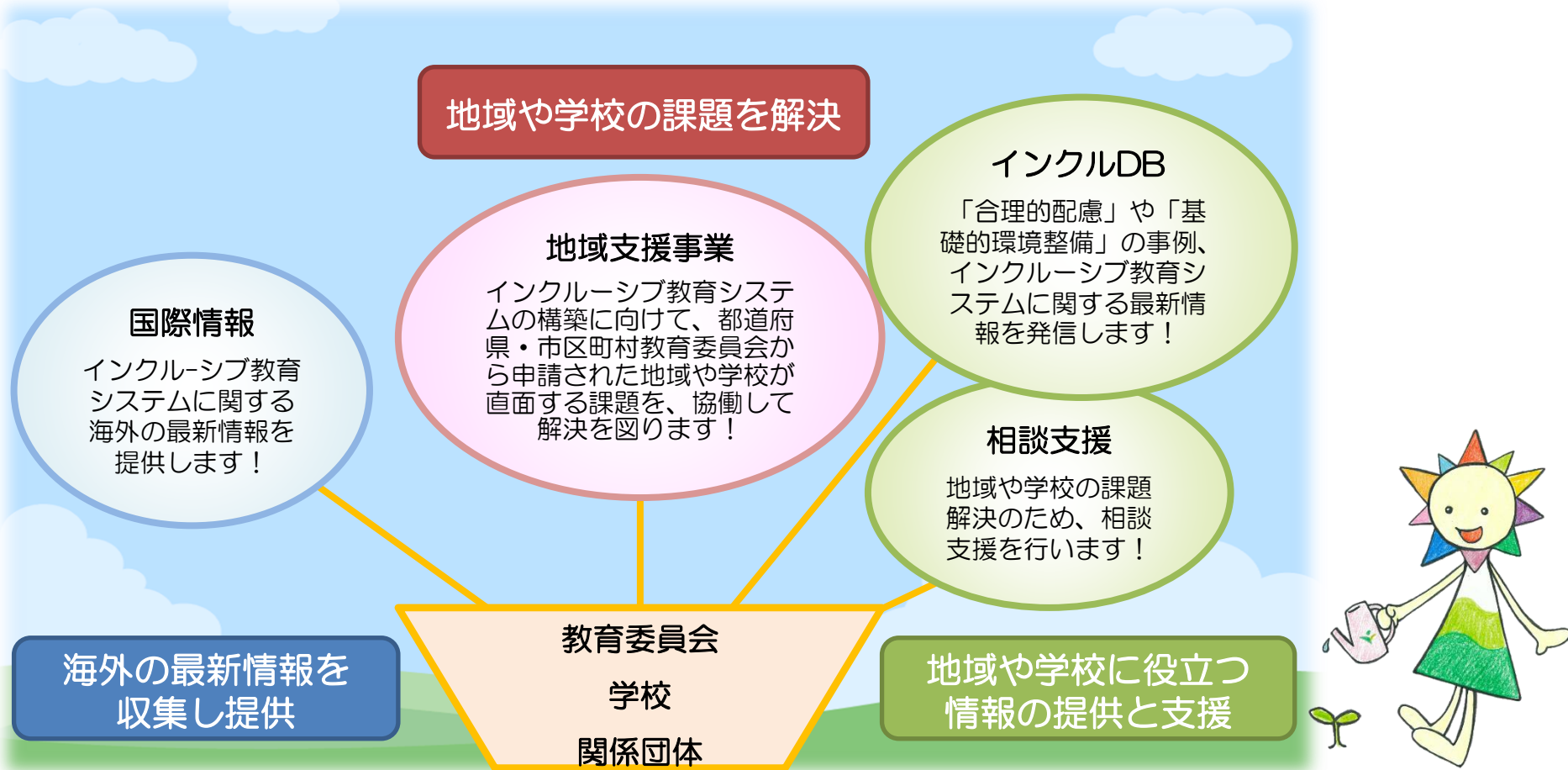
✉ asj@autism.or.jp





インクルーシブ教育システム推進センター

インクルーシブ教育システムの構築を一層推進するため、
地域や学校の取組を強力にバックアップします。

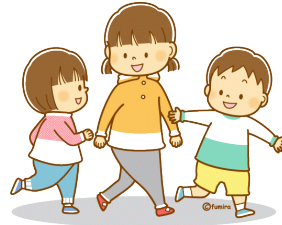


インクルーシブ教育システム推進センターの詳細は、こちらのウェブサイトからご覧いただけます。

https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/inclusive_center

令和4年度参加自治体（13県市）

- ・札幌市（北海道）
- ・釜石市（岩手県）
- ・鹿沼市（栃木県）
- ・さくら市（栃木県）
- ・下野市（栃木県）
- ・厚木市（神奈川県）
- ・葉山町（神奈川県）



- ・長野県
- ・須坂市（長野県）
- ・飯田市（長野県）
- ・犬山市（愛知県）
- ・箕面市（大阪府）
- ・鹿屋市（鹿児島県）

所外から
アドバイザーを
依頼

令和4年度の実施計画

- ・4月1日 事業開始 ～ 3月31日 事業終了
- ・4月28日 事業説明会（リモート）
- ・8月25日・26日 推進プログラム（研究所）
- ・3月上旬 事業報告会（リモート）
各自治体での報告会等



- 諸外国のインクルーシブ教育システムの構築に係る最新動向や取組を計画的に収集し、ホームページ等で公表
 - アメリカ、イギリス、オーストラリア、スウェーデン、ドイツ、フィンランド、韓国等
- 海外の研究機関等との国際交流
 - 韓国国立特殊教育院との協議会の開催
国際セミナーへの派遣等
- 海外からの視察・見学の受け入れ
 - JICA研修プログラム等



- 特総研ジャーナル等で、「各国におけるインクルーシブ教育システムの動向」を紹介
- 諸外国の動向調査において、所外（大学教員等）の特任研究員に協力いただいています

「各国は、教育、なかでもインクルーシブ教育において、異なるスタート地点、異なる歴史を持つ。

これに関して、すべての答えを持っている国は1つとしてないが、多くの国が、革新的で明確な好事例を有している。

また、すべての国々が、今も、前に向かって進行中である。」

→ Cor J. W. Meijer氏(European Agency for Special Needs and Inclusive Education Director)の資料から

インクルーシブ教育システム構築支援データベース 「インクルDB」

インクルDB（インクルーシブ教育システム構築支援データベース）は、子どもの実態から、どのような基礎的環境整備や合理的配慮が有効かについて、参考となる **590事例** を紹介しています

研修会での事例検討にも活用できます。インクルDBは、各学校の先生方だけでなく、保護者の方や広く一般の方々にもご利用いただくことができます

① Aさん、字を書くのが苦手で困っているみたい。なんとかしてあげたいな。



② そうだ！この前の研修会で「インクルDB」の話があった。早速調べてみよう。



③ 字を書くことに関するたくさんの事例がある。なるほど、こういう合理的配慮もあるんだ。



④ 保護者の方と支援の内容や方法について合意形成します



⑤ Aさん、字が書きやすくなったみたい。よかった！



事例を
ダウンロード して
御活用ください！

インクルDBのページにはこちらから

インクルDB



「インクルDB」説明動画を配信中

YouTubeの NISE Channel で、ご覧いただけます
研修講座等でご紹介ください！

<https://www.youtube.com/watch?v=TJnSO-FRbQk>



約12分間
です

 独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所

インクルDBの紹介と その活用方法

インクルーシブ教育システム推進センター

インクルDB



皆さん、こんにちは。インクルーシブ教育システム構築支援データベース、インクルDBの活用方法について紹介します。検索サイトで、インクルDBと検索するとすぐに出てきますので、早速検索してみてください。

